



帝京学園短期大学通信 第20号



子育て支援研究所 情報

2012年1月～3月 冬 予定

帝京トピックス

学園祭

今年度の学園祭は、10月29日「生涯学習センターこぶちさわ」にて地元の小淵沢文化祭とコラボレーションしての開催でした。人形劇・オペレッタ公演では、甲府市の文化ホールでのプレ公演となりました。初舞台である1年生にとっては緊張で一杯でしたが、子どもたちの喜ぶ様子に自信をつけたようです。

また、「あそびの広場」では、2年生を中心にパネルシアター・エプロンシアター、お遊戯などを披露しました。多彩な催しものに子どもたちも大満足でした。

地元の皆様にも、学生の作品をご覧いただき、交流の場が広がった1日となりました。



人形劇・オペレッタ



授業の一環として行っている人形劇・オペレッタ公演は、11月29日に甲府市のコラニー文化ホールで行われました。今年度も1000人を超えるたくさんの子どもたちが来場し、大盛況でした。

オペレッタ「長ぐつをはいたねこ」では、子どもたちが陽気な音楽に合わせて身体を動かしたり、役者の問いかけに会場の外まで聞こえそうな大きな声で答えていました。2年生は、学生生活最後の公演でしたので、今まで以上に熱の入ったものとなりました。

1年生の人形劇「ないた赤おに」は、初めての大舞台での公演です。会場を訪れた子どもたちは、物語が進むにつれ、「ないた赤おに」の世界の中に入り込み、真剣な眼差しで見っていました。

1年生は、前日の舞台準備・当日の後片付けもスムーズに行うことができ、特に受け付けや誘導の係は、子どもたちが戸惑うことなく席につけるよう前日に何度も練習を重ね、本番に臨みました。

全体で協力することの大切さや大きな達成感を感じられ、貴重な経験ができたことでしょう。



授業内容の紹介

<英会話：ハロウィンのカボチャのランタン作り>

10月には、幼稚園や保育園でも園行事として、ハロウィンを取り入れている園が多くなっています。本学でも「英会話」の時間にハロウィンの由来やイベントの行い方を学び、かぼちゃのランタンを作りました。かぼちゃの中に灯りをとると、学生たちも大喜びでした。



<保育学研究：クリスマスリース作り>

本学の特色あるカリキュラムの1つである「保育学研究」では、クリスマスリースを作りました。まずは本学敷地内を散策しながら、クリスマスリースになる“つる”や飾り用の松ぼっくり、ドングリなどの自然の物を拾い集めました。次の時間には、つるの編みこみから始まり、各自で用意した材料を飾り付け、思い思いのクリスマスリースを作りあげていきました。つるを丸く編むのに苦戦した学生もいましたが、手作りリースは、卒業を控えた2年生達にとって良い思い出となったようで、自慢の作品を持ちながら笑顔で一杯。自然豊かな本学ならではの授業内容でした。



よもやま話

平成19年度に子育て支援の一環として行った「森の中のあそび図鑑」で作ったクリスマスリースを、今年度も本学2号館吉田研究室前に飾ってあります。大きなリースが温かみを運び、寒い冬を吹き飛ばしてくれます。



～図書館～ 今月のおすすめ本

タイトル くいしんぼうルールー 仕掛けいっぱい絵本

左の写真を見ると一見ぬいぐるみにしか見えませんが、実は絵本です。右の写真のように本体が開けるようになっており、絵本の中には、音が鳴ったり、鏡があったり、引っぱったり、つまんだりと子どもを飽きさせない仕掛けがたくさんあります。食育指導にも使える内容となっています。普通の絵本に飽きたお子さんには是非一度見ていただきたい作品です。



横浜研修旅行



本学卒業生の主たる就職先である保育所・幼稚園では、園外保育の行事が数多く見られます。そこで、園外保育の実験を体験するための校外授業として、12月2日に横浜研修旅行を実施しました。

当日、小淵沢では雪が降り、3センチほど積もっていて、天気が心配でした。しかし、横浜に到着した頃には雨も止み、傘をささずに過ごすことができました。

まず、到着したのは横浜中華街。本格中華料理を味わい、中華街の視察をしました。次に訪れたのは、みなとみらい地区。どちらも繁華街であり、子ども達を引率するのが難しい場所です。研修旅行を楽しみながらも、子どもの引率の仕方や注意点など学んでいきました。

研修を通して、保育に関する学びを総合的に捉え、体験の中で保育者としての豊かな感性が磨かれたことを期待します。



山梨学



本学では、保育科単科の短期大学として地域の将来を担う保育者の養成を通して、地域の子育て支援に深く関わっています。また、北杜市では、従来地域の子育て事業の一環として、子育てファミリーが訪れやすい環境の整備を目指した観光地開発「ベビーズヴァカンスタウン」事業を行っており、本学は本年度「山梨学」の中で北杜市の観光課と協力して、子育てファミリーを受け入れやすい観光地の紹介を積極的に行ってきました。

現地視察では、『中村キース・ヘリング美術館』、『えほん村』、『リゾナーレ小淵沢内「GAO kids activity club」』、『アルソア本社』、『山梨県立フラワーセンターハイジの村』、『サントリー白州蒸留所』、『大滝湧水公園』に行き、山梨県内観光地の魅力についての理解を深めました。

また、専門家の講義を通して、その地域の理解を深めるために、『北杜市の観光事業の概要及び地域活性化を目指した取り組み』、『「子育て中の家族が訪れやすい観光地」を目指した環境整備』、『行政の視点からみた山梨県での子育て支援の現状と課題』、『子育て支援団体「あんふあんねっと」の活動』、『北杜市の自然を生かした子どもの自然遊び』、『地域の子どもと美術表現とを結ぶ活動の取り組み』、『北杜市の森、水と生き物』をテーマに学びました。

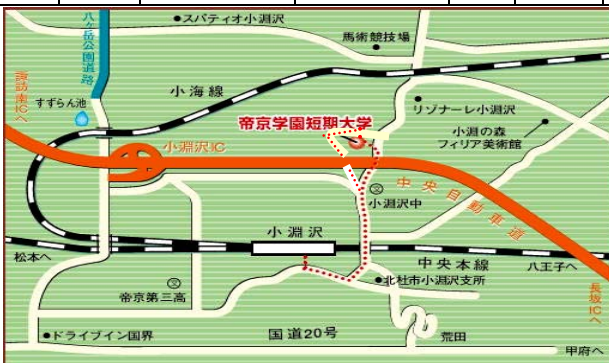
このように、「山梨学」では、「子育てファミリーが来やすい観光地」を見つけ出すとともに、専門家の講義を通してその地域の理解を深めてきました。卒業・就職を間近に控えた本学2年生達が、こうした活動を通して、魅力ある地域づくりの手伝いができるようになることを願っています。

講師をお引き受け下さった先生方には、お忙しい中、山梨学の趣旨へのご理解とご協力を頂き、ありがとうございました。



帝京学園短期大学 子育て支援研究所 月別計画 1月～3月

子育て支援事業		ボランティア派遣		公開授業		子育て講座					
1月				2月				3月			
日	曜日	1年生	2年生	日	曜日	1年生	2年生	日	曜日	1年生	2年生
1	日	元日		1	水			1	木		
2	月			2	木			2	金		
3	火			3	金			3	土		
4	水			4	土		プレーパーク	4	日		
5	木			5	日			5	月		
6	金			6	月			6	火		
7	土			7	火			7	水		
8	日			8	水			8	木		
9	月	成人の日		9	木			9	金		
10	火			10	金			10	土		
11	水			11	土	建国記念の日		11	日		
12	木			12	日			12	月		
13	金			13	月			13	火		
14	土		プレーパーク	14	火			14	水		
15	日			15	水			15	木		
16	月			16	木			16	金		
17	火			17	金			17	土		
18	水			18	土			18	日		
19	木			19	日			19	月		
20	金	保育の表現 技術(体育)		20	月			20	火	春分の日	
21	土			21	火			21	水		
22	日			22	水			22	木		
23	月			23	木			23	金		
24	火			24	金			24	土		
25	水			25	土			25	日		
26	木			26	日			26	月		
27	金			27	月			27	火		
28	土			28	火			28	水		
29	日			29	水			29	木		
30	月							30	金		
31	火							31	土		



編集後記

気象庁の発表によると今年の冬は寒さ・降雪ともに例年並みだそうです。11月末の時点でインフルエンザ流行が始まっています。手洗いうがい等予防をしっかりとこの冬を乗り越えましょう。

連絡先: 帝京学園短期大学 子育て支援研究所

TEL: 0551-36-2249 / FAX: 0551-36-4314

担当: 吉田 百加利 (yoshida@teikyo-gjc.ac.jp)

第20号編集担当委員: 井上聖子・大内善広・笹本高将